

手術用顕微鏡 OMS-800

～硝子体手術がより簡単に安全に短時間で可能に～

この度、当社は **OMS-800 OFFISS**^{*1} (Optical Fiber Free Intravitreal Surgery System) とネーミングされた全く新しい発想の眼科手術用顕微鏡システムを発売いたします。これは手術を容易に、安全に、短時間で行うことができる画期的なシステムとして現在、全世界の注目を集めております。硝子体手術では灌流用プローブ、眼内用の照明プローブ、ニードル、シザーズといった数種類の手術器具(プローブ)を直接眼の中に挿入することで行ないます。術者は、術部を照明するために照明プローブを片手で持つ必要があるため、もう片方の手を用いてしか操作をすることが出来ません。そのため手術は難しく、場合によっては危険も伴います。それを解決するために生まれたのが世界初の手術用顕微鏡システム **OMS-800 OFFISS** です。



OFFISS を使用することでファイバーによる眼内照明を使用せずに顕微鏡の照明光で眼底を照明できます。従来、一手法でしか行なうことができなかった手術操作を両手法で行なうことが出来るようになり、これまで難しいとされていた硝子体手術をより容易に、より安全に、より短時間で行うことが出来るようになりました。



また、従来のファイバー照明では照明範囲に限界があり、ごく限られた手術部位しか観察できませんでしたが、**OFFISS** では、手術野全体の観察が可能で、特に周辺部の様子までしっかり把握することができ、安全な眼内操作が行えます。

OMS-800 シリーズでは電磁ロック無しタイプや **OFFISS** 無しタイプなどのラインナップを準備すると共に、助手用顕微鏡などの豊富なオプションも取り揃え、お客様のニーズにマッチした製品を提供してまいります。もちろん顕微鏡の基本となる今回新たに開発された新光学系はすべての機種に採用されておりますので安心してお使いいただけます。また、本製品は国内市場のみならず、全世界にもお届けし硝子体手術の新しい可能性の扉を開いていきます。

*1 **OFFISS** は藤田保健衛生大学 堀口教授のご指導により開発された製品です。

特 長

- **OFFISS** とは、ファイバーによる眼内照明を用いることなく硝子体手術が行うことのできる全く新しい **Bi-manual** (両手法) による観察システムです。

- ゆとりある術空間を提供するコンパクトベースとロングアーム。
- 望んだ位置に確実にセットできる電磁式のアームロック機構を装備。(OFFISS、Pro)
- 汚れに強い対物レンズ、接眼レンズ、前置レンズ採用。
～水かけにも強く汚れにくいため、簡単に拭き取りが行え良好な状態で観察が出来ます。
- 最適なポジションが得られる 45° ～90° 可変式接眼鏡採用。
～0° 助手用顕微鏡も同仕様 (オプション)
- 手術用顕微鏡では初めての、小瞳径に対応するステレオバリエーター搭載 (OFFISS)
- 手術効率を上げる多機能フットスイッチ採用
～照明角度切替：手術に応じて最適な照明角度に切替えます。
～照明調光：光量調節が行えます。
～上下粗動 (OFFISS/Pro)：硝子体手術時に迅速な焦点合わせが行なえます。
～可動照明絞り (OFFISS)：硝子体手術時の迷光を軽減し、コントラストを向上させます。
～前置レンズ微動 (OFFISS)：前置レンズの上下微動が行なえます。また、OFFISS 使用時の角膜反射を軽減します。
- ビームスプリッター、XY 微動装置を標準装備。
- OMS-800 シリーズのラインアップ

OMS-800	OFFISS	(OFFISS 有、電磁ロック有)
OMS-800	Pro	(OFFISS 無、電磁ロック有)
OMS-800	Standard	(OFFISS 無、電磁ロック無)

仕様

顕微鏡部形式	ガリレオタイプ
変倍形式	電動ズーム式連続変倍
接眼レンズ (接眼倍率)	12.5 倍
対物レンズ	f = 200mm
表示倍率	4.2 倍～21 倍
電源・電圧	交流 100V、50/60Hz
電源入力	280 VA
質量	249kg (OFFISS) 247kg (PRO) 244kg (Standard)
販売名	手術用顕微鏡 OMS-800
医療用具許可番号	13BZ0031

その他

- 発売：平成 15 年 12 月
 - 販売国：全世界
 - 発売目標：初年度 180 台
 - 国内価格：1,285 万円 (OMS-800 OFFISS)
830 万円 (OMS-800 Pro)
580 万円 (OMS-800 Standard)
- * 本体価格のみ (付属品は含まず)

***OFFISS とは**

OPTICAL FIBER FREE INTRAVITREAL SURGERY SYSTEM の略称

OPTICAL	光学的
FIBER	ファイバー
FREE	自由に（不要でできる）
INTRAVITREAL	眼内の硝子体
SURGERY	手術
SYSTEM	システム

従来の硝子体手術では、眼内用プローブ（ファイバーで光を導くもの）による眼内照明が必要でしたが、OMS-800（OFFISS）ではそれが不要（FREE）になります。（但し、手術のすべてにおいて、不要になるとは限りません。）

硝子体手術では、通常、片手は照明用プローブを持つ必要があり、施術用機具（ニードル、シザース等）はもう一方の手のみで操作しなければならないという制約がありました。OFFISSでは特別に設計された照明-観察光学系の採用により、顕微鏡からの（眼の外から）照明が可能となり両手での手術が可能になりました。

この両手法による手術では片方の手で術部（硝子体混濁部位や剥離網膜片等）をつかみながら、同時に他方の手で眼内用ハサミやカッターが操作できるため、手術が簡単、正確かつ短時間で行えるようになります。